

〈効能・効果〉

- (1) 頭痛・歯痛・
抜歯後の疼痛・
咽喉痛・耳痛・
関節痛・神経
痛・腰痛・筋肉
痛・肩こり痛・打
撲痛・骨折痛・ね
んざ痛・月経痛(生
理痛)・外傷痛の鎮熱
- (2) 悪寒・発熱時の解熱



〈成分・分量〉

- 1日量(8錠)中
アセトアミノフェン
.....600mg
エテンザミド
.....540mg
無水カフェイン
.....140mg
アリルインプロピル
アセチル尿素.....120mg
添加物として、ヒドロキシブ
ロピルセルロース、クロスCMC-Na、
ステアリン酸Mg、タルクを含有する。

第2類医薬品

大峰 カルミン錠 A

〈用法・用量〉

15歳以上.....1回 4錠
7歳以上15歳未満.....1回 2錠
5歳以上7歳未満.....1回 1錠
5歳未満は服用しないこと。
1日2回を限度とし、なるべく空腹
時をさけて服用する。服用間隔は
6時間以上おくこと。*小児に服用
させる場合には、保護者の指導監
督のもとに服用させること。

《保管及び取扱上の注意》

(1) 直射日光の当たらない湿気
の少ない涼しい所に保管してく
ださい。(2) 小児の手の届かない
所に保管してください。(3)
他の容器に入れ替えないでく
ださい。(誤用の原因になり
たり品質が変わる。)(4) 配置期限
を過ぎた製品は服用しないで
ください。

製造販売元 大峰堂薬品工業株式会社

奈良県大和高田市根成柿574

お問い合わせ先 消費者相談窓口 電話 0745-22-3601

受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)



外袋 内袋

☒ してはいけないこと ⚠ 〈使用上の注意〉 解熱鎮痛薬

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)
1. 次の人は服用しないこと (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起
こしたことがある人。 (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを
起こしたことがある人。 2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用
しないこと 他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬 3. 服用後、乗物又は
機械類の運転操作をしないこと(眠気等があらわれることがある。) 4. 服用前後は
飲酒しないこと 5. 長期連用しないこと

☒ 相談すること 1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売
者に相談すること (1) 医師又は歯科医師の治療を受けて
いる人。 (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。 (3) 水痘(水ぼうそう)若しくは
インフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児(15歳未満)。 (4)
高齢者。 (5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 (6) 次の診断
を受けた人。心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 服用後、右記の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を
中止し、この袋を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。
その場合は直ちに医師の診療を受けること。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
そ の 他	過度の体温低下

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、 のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群(スティーブンス- ジョンソン症候群)、中毒性表皮壊死 融解症、急性汎発性発疹性皮膚症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲 の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出 る、全身がただれ、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、 全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛 (節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、 空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと喘る、息苦しい等があらわ れる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は
増強が見られた場合には、服用を中止し、この袋を持って医師、薬剤師又は登録
販売者に相談すること 眠気
4. 5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この袋を持って
医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

配置期限 2020.2 IHE

2回分 8錠入 ¥250. 品目番号 奈良9-130-2巻 AS-11A

副作用被害救済制度
電話 0120-149-931